

法的根拠
県教育行政基本方針
市教育行政基本方針

学校経営基調

児童に「生きる力」を育むために、保護者・児童・地域の願いや実態を基盤に、地域・家庭と連携しながら、全職員による協働によって、知・徳・体の調和のとれた教育を行う。

学校の実態
児童の実態
地域の実態

学校経営の基本方針

- 1 将来に生きてはたらく力となる「確かな学力」を育成する。
- 2 一人一人を大切に教育を推進し、人権尊重の精神を基盤とした「豊かな心」を育成する。
- 3 安全意識の高揚を図るとともに体力づくりに主体的に取り組み「健やかな体」を育成する。
- 4 SDGsを推進するとともにふるさと奄美のよさを生かし「郷土を愛する心」を育成する。
- 5 三者融合・相互理解を目指し、「信頼される学校」づくりに努める。

学校教育目標

郷土を愛し、心豊かで自ら考えて行動できる たくましい住用の子どもを育てる
【校訓】 やさしく かしこく たくましく

めざす学校像

- 笑顔であいさつ行き交う、明るい学校
- 楽しく、活気ある、歌声ひびく学校
- 安全で、花と緑の美しい学校
- 地域・家庭に開かれた信頼される学校

めざす子ども像

- す すなおで思いやりのある子ども
- み みんなで助け合い頑張る子ども
- よ よく学び、考えて行動できる子ども
- つ うまざたゆまず心身を鍛える子ども

めざす教師像

- 使命感にあふれ、情熱をもつ教師
- 研修と自己研さんに励む教師
- 謙虚で他と強調する教師
- 健康で豊かな人間性をもつ教師
- 保護者や地域住民に信頼される教師

キャッチフレーズ

☆きらりかがやく住用っ子☆

思いやり

感謝

やじまるくん

重点課題	対応策	特色ある教育活動
確かな学力の育成	1 主体的・対話的で深い学びの授業実践 2 少人数・複式学級における指導方法の改善 3 個に応じた指導の充実と家庭学習の充実	【住用を明るくし元気をとどけよう】 ・ 一人一研究授業 ・ 読書まつり ・ 小中合同運動会 ・ 小中合同学習発表会 ・ すもう大会 ・ カヌー体験 ・ 「奄美豪雨災害の日」防災教室 ・ リュウキュウアユ保護活動 ・ しいたけ栽培 ・ たんかん収穫 ・ シマ唄教室 ・ 竿踊り ・ 八月踊り ・ フラワーフェスティバル
豊かな心の育成	1 人権教育・道徳教育の充実 2 生徒指導の充実 3 情操教育の充実	
健やかな体の育成	1 体力・気力の向上 2 防災教育の充実と安全意識の高揚 3 保健指導と食育指導の充実	
郷土を愛する心の育成	1 郷土の自然を活かした環境教育の充実 2 地域の伝統文化や人材活用による郷土愛の醸成 3 地域に根ざした開かれた学校づくり	

一事徹底

大きな声であいさつ・返事

一校一改善

振り返りの充実

住用が好き

地域とともに歩む学校づくり

奄美が好き

研究テーマ

主体的・協働的に学ぶ子どもの育成
～対話活動の充実を通して～